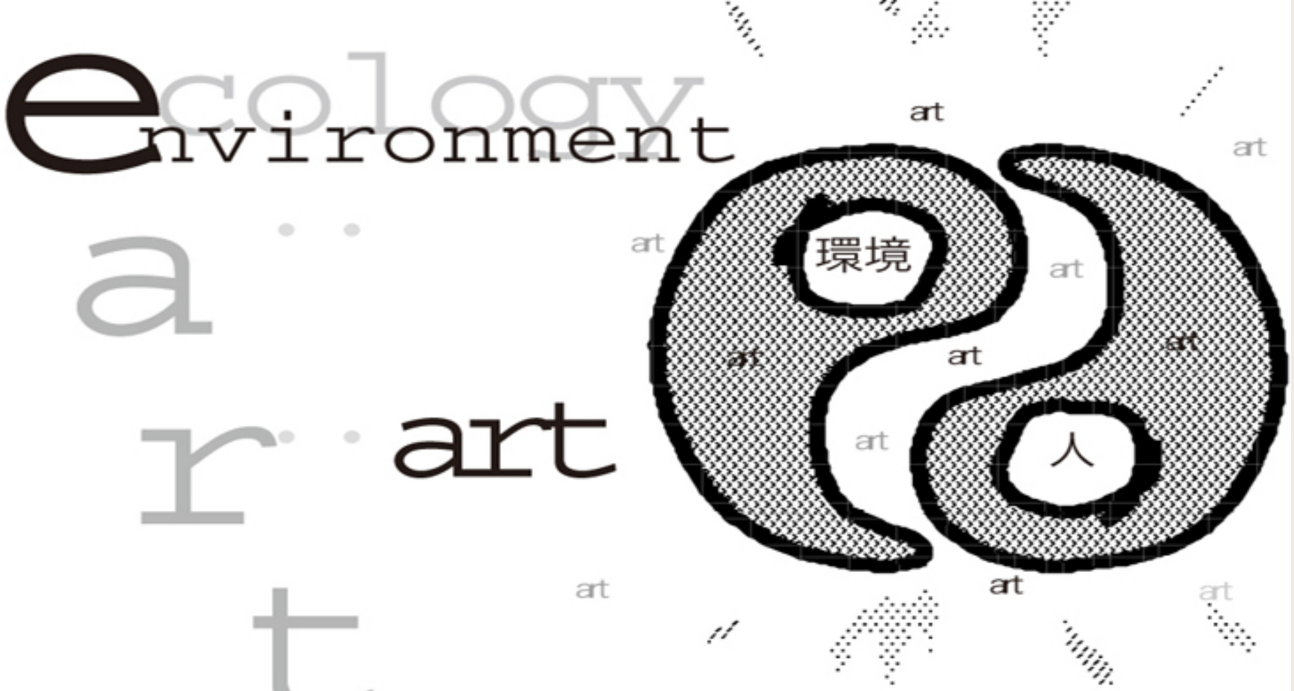


未来TVのはじまり

今を生きる
未来が見える
未来になる

人類の新たなる時代へ向けての
暮らしの変容とは？

ワノサト・プロジェクト



環境と人間が調和し　かなでる芸術が地球、
人間の内なる自然が art、外なる自然が環境、
両者は一対のもの、美を尊ぶ心があれば・・・
地球の未来に愛の波動を送りたい。

- 未来TVの理念
- 次の文明の道標（みちしるべ）として
- 思想・紹介・実践・創造・交流
- 新しい表現領域の創造　アート＆エコロジー
- ネオ縄文・縄文の思想と現代文明との融合
- 上記のための、ネットワーキング
- 一期一会の祭り＝祀り　として伝える

- 制作コンセプト　＝　ART & ECOLOGY
- 環境と人間が調和し、奏でる芸術が"地球"
- 外なる自然が環境、内なる自然がART
- 両者は一対のもの、美を尊ぶ心があれば・・・

- 地球の未来に、愛の波動をとどけよう！

THEMES（テーマ）

１、問題意識を美意識で結晶化したものがART
２、Ecology＝さまざまな環境的・問題・実践
３、エコビレッジ、トランジションタウン
４、地域主導の取組み（ローカリゼーション）
５、NGO・NPO、環境啓発の発信基地
６、NEO縄文の拠点・ネットワーク化
７、縄文マルシェ・NEO縄文土器・発酵食
麻衣料・たつけ・木炭電池・コンポストトイレ等

未来TV 連携の可能性（案）

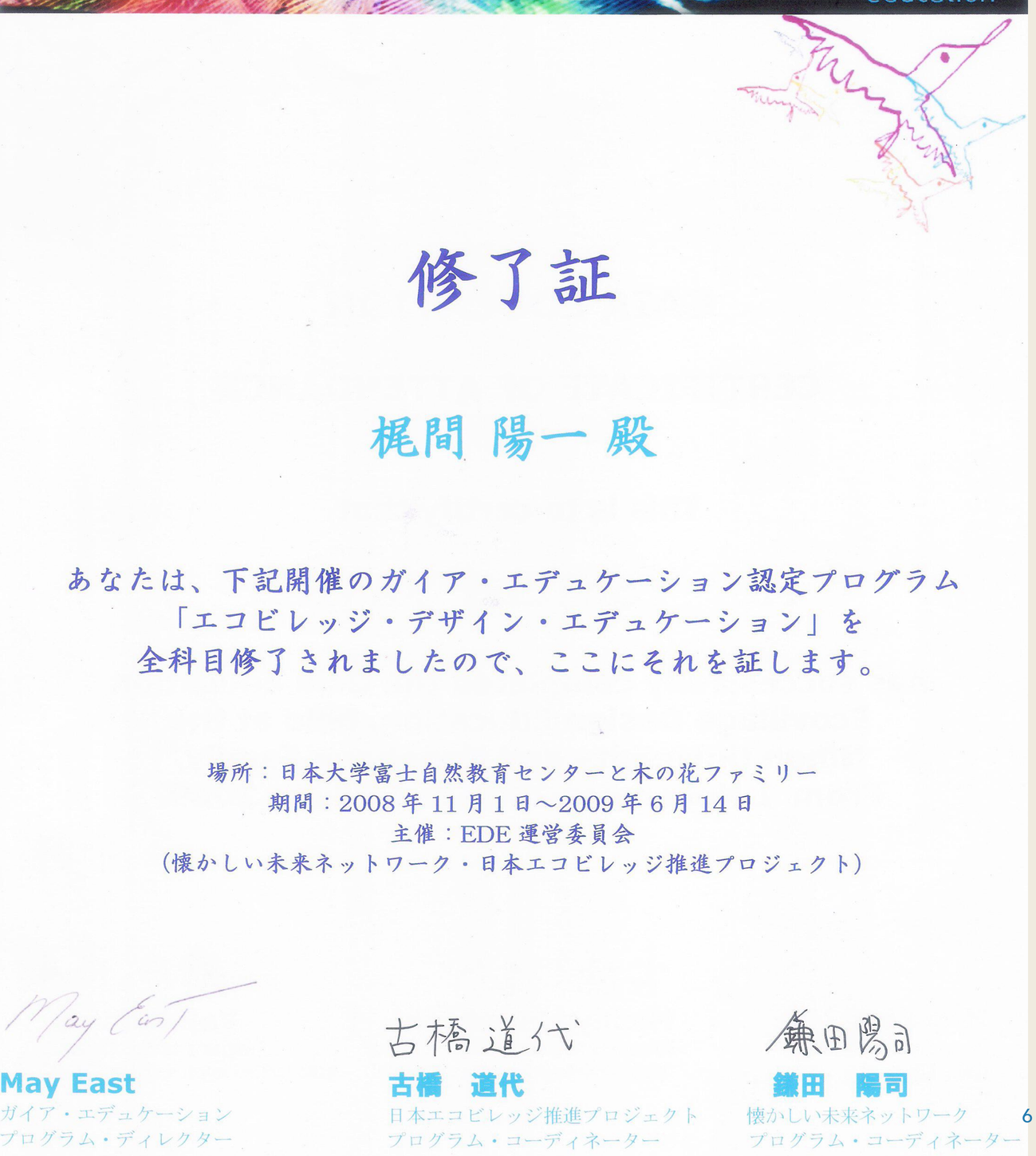
- 阿吽ラボ（青梅市）
- 狸サイクル（西東京市）
- カフェスロー（国分寺市）
- MOMINOKI-HOUSE（原宿）
- SONG BE CAFE（鎌倉）　葉山
- 縄文マルシェ
- NEO縄文土器
- あまざけ（発酵食）
- たつけ
- 雑穀
- ゆう琴
- 麻衣料
- オンライン上映会
- オンライン・ドラムサークル
- オンライン・セッション
- オンライン・オーディション
- エコビレッジ
- パーマカルチャー
- トランジションタウン
- シードバンク
- アースデイ
- ローカリゼーションデイ日本
- 全国各地のエコ・コミュニティ
- いのちの祭り　はらっぱ祭り　千年祭
- 全国各地のお祭り・面白い人たち

エコビレッジは
全てを包含する
SDGsのショー
ルーム的な存在

また研究や教育
・情報発信機能
を持っている

新時代の暮らしの
雛形である

トランジションタウン Transition Japan トランジション活動	ドローダウン 地球温暖化を逆転させる100の方策 分　野		SDGs 世界を変えるための17の目標
○市民農園／有機農業	土地利用	15、植林／植樹　多年生バイオマス燃料	
○市民エネルギー ○オフグリッド	エネルギー	2、陸上風力発電の増加／分散型畜電 10、屋上太陽光発電の増加	
○地域通貨	運輸／輸送	75、ライドシェア（相乗り）助け合い コミュニティ内リサイクル　絆の強化	
○森を育て／家をつくる	建物／都市	31、建物の断熱性を高める 73、屋上緑化　12、温帯林の回復	
○内なるトランジション	食／資材	4、菜食中心の食生活　33、LED照明 55、家庭内リサイクル　省エネ／節水	
○活動の見える化／映像	女性／女子	6、女子の12年間の教育 11、再生農業　ユーチューブ発信	
○パーマカルチャー ○フォレストガーデン	食 エネルギー	11、再生農業　15、植林／植樹 余熱の再利用　12、温帯林の回復	
○ローカル経済の再生	経済／都市	54、徒歩中心の都市計画 59、自転車インフラ整備	
○コンポスト堆肥の循環	ゴミ／食	68、ゴミエネルギー　再資源化 60、コンポスト　コンポストトイレ	
○雨水利用／雨水タンク	節水 省エネ	節水（家庭／市民農園）省エネ 災害対応／緊急／消防用水	



修了証

梶間 陽一 殿

あなたは、下記開催のガイア・エデュケーション認定プログラム
「エコビレッジ・デザイン・エデュケーション」を
全科目修了されましたので、ここにそれを証します。

場所：日本大学富士自然教育センターと木の花ファミリー
期間：2008年11月1日～2009年6月14日
主催：EDE運営委員会
（懐かしい未来ネットワーク・日本エコビレッジ推進プロジェクト）

May East
ガイア・エデュケーション
プログラム・ディレクター

古橋 道代
日本エコビレッジ推進プロジェクト
プログラム・コーディネーター

鎌田 陽司
懐かしい未来ネットワーク
プログラム・コーディネーター

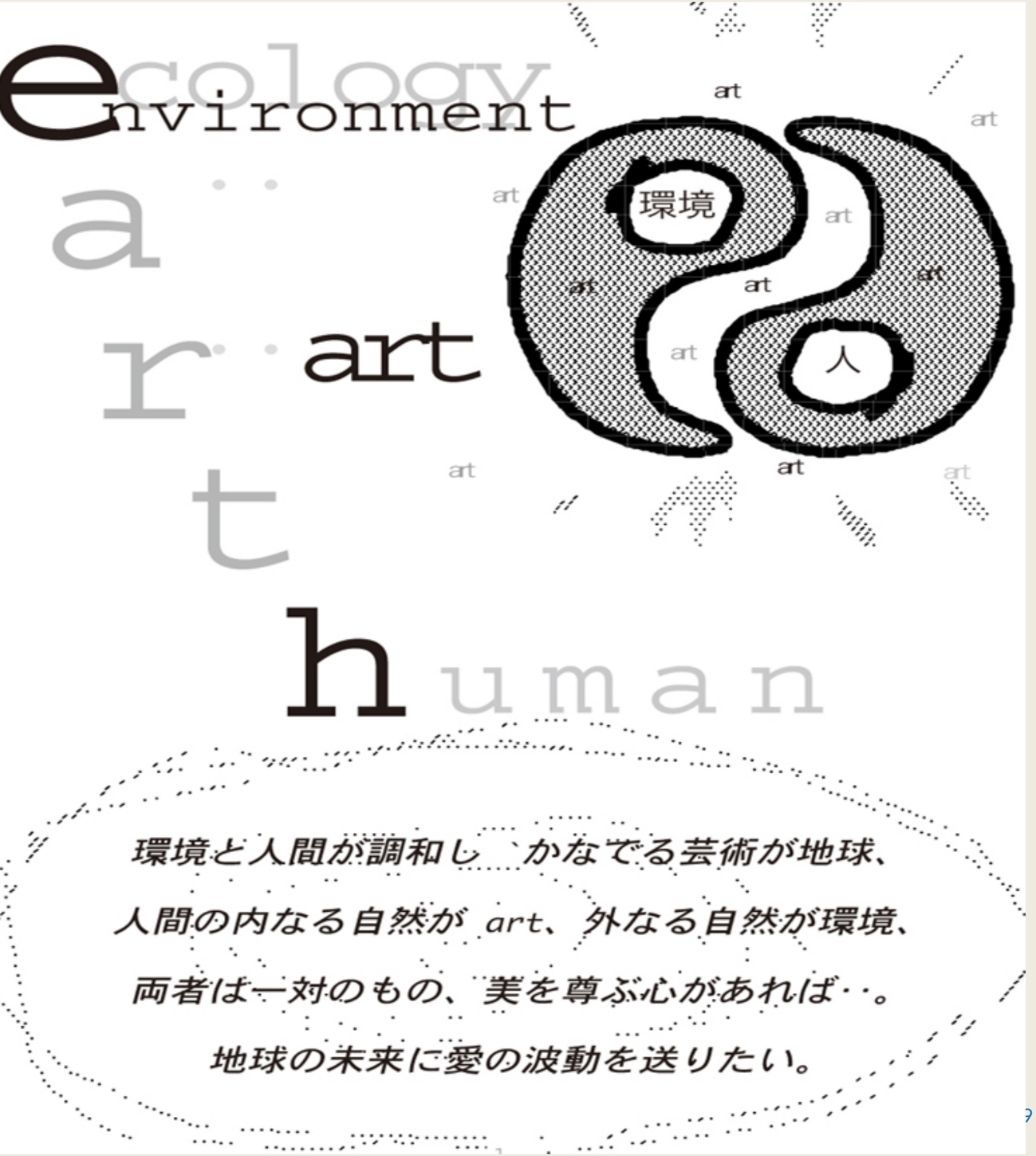
協力者・協力団体のネットワーク

- GEN-Japan（Global Ecovillage Network）GENは世界中のエコビレッジをネットワークする国際組織で、その日本の窓口がGEN-Japan (アズワンネットワーク 鈴鹿 内)
- Transition Japan 日本のトランジションタウン活動のハブ的組織で英国トランジション・ネットワークとも連携している
- トランジション・ネットワーク 日本国内にある
- ８０を超える地域活動団体との連携・協力
- EDE (Eco Village Design Education）仲間・講師
- 桂川・相模川流域協議会　・雑穀街道普及会
- 環境を考える相模原の会/森林部会　・杜 En
- NPO自然文化誌研究会　・植物と人々の博物館
- トランジション藤野　・TT小金井　・TTまちさが
- ローカリゼーションデイ日本　・アースデイ東京

- プロジェクトリーダー梶間 陽一プロフィール
- 1955年東京生まれ・埼玉育ち
- 日本電子専門学校・放送芸術学部卒業
- 録音・音楽制作・コンサート制作・バンドマネージャー、ライブハウス・ブッキング、ミニFM放送局「FM鎌倉」（鎌倉材木座海岸）
- 1984年（株）リングワールド設立、CCTV
- 映像展覧会、海賊TV放送局イベントRESISTV
- CS放送局で番組・ART REPORTシリーズ制作
- 2000年（株）リングワールド倒産、出戻り
- 2001年〜2005年 母の介護
- 2005年 WEB TV「RESISTV」WEB上に開局
- 1989年アマゾン熱帯森林保護活動に出会う
- Art & Ecology を活動のテーマにする
- 2006年六ヶ所村の存在を知り衝撃を受ける
- 原発のいらない社会をイメージする
- エコビレッジの存在を知り、探究を始める
- エコビレッジ国際会議の取材とWEB発表
- 2008年EDE （Ecovillage Design Education）
- 2010年小金井市に移住、TT小金井に参加
- 2011年トランジション・ジャパン理事に就任
- 2018年ワノサト・エコビレッジPJT開始
- 主な作品：未来紀行（ダイジェスト版4’56”）
- https://youtu.be/hsmV81oA05U
- トランジションを生きる（ダイジェスト版5’30”）
- https://youtu.be/Ijcpv3-ebik

- 大藪 龍二郎 やきもの作家・縄文実験考古学者
- 1971年東京生まれ・東京藝術大学修士・陶芸
- 藝大大学院美術研究科修士課程工芸専攻陶芸
- 同大学で非常勤助手・非常勤講師（2008〜）
- 日本のやきものの原点である縄文土器を探求
- 当時の道具・縄文原体や技術・精神をさぐる
- 得られた知見を現代のやきものに再投影する
- 中国・景徳鎮国際陶磁器・陶芸コンペで銅賞
- 米コロラドで「縄文野焼き」を成功させた
- 武蔵野御岳神社に陶製・神像を奉納（2019）
- 東京都青梅市で陶芸ギャラリー阿吽ラボ運営
- 縄文文化を現代に蘇らせる革新と実験を行う

- 石松 慎也　映像ディレクター・CG/VFX制作
- ビデオグラファー・Stone Pine Studio代表
- 映像チームHORISHIRO 撮影監督
- クリアライト 映像部・いのちを耕す会 副理事
- カナダ・バンクーバー芸術デザイン学校卒業
- CG制作会社に所属し、ゲーム制作ディレクター、クリエーターとして活躍（約20年間）
- 映像作家としてMV/PV・音楽フェス・制作
- 2021年より映像チームHORISHIROに参加
- 映画３作品を手がけ、英・仏・インド・多摩映画祭、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭など国内外の映画賞を受賞
- 実写から CGまでマルチに活動を展開



～環境と芸術（Art & Ecology）～

・自然と人間が調和した「新縄文文明」へ

・経済大国から「環境文化大国」へ

・高度情報化社会から「創造化社会」へ

- 人間は自然の頂点に立つために、自らを全自然とみなす。自然の頂点を人間は自らの中に見出すのである。人間は完全さと徳をもって自らを貫くことによって、選択、秩序、調和、意味を高め、ついには、芸術作品の創造へと高まる。芸術作品の制作は、人間のその他の行為や仕事に対して、輝かしい位置を占めている。芸術は理想的な現実性を有し、永続的な作用と最高の存在をもたらす。ゲーテ

- 文化は生きる意欲であり、人々をはげます明日の経済である。創造しない社会は滅びて行くだろう。ジャック・ラング（元フランス文化大臣）

同時多発メディア - 未来TV Time Table

- 未来TVテーマ・Vクリップ
- オープニング・パフォーマンス（ライブ＋
- パフォーマンス）
- オープニング・トーク
- JINGLE１
- 縄文野焼き・縄文の思想から見えること
- JINGLE２
- 農的暮らし・種のおはなし
- JINGLE３
- エコ・コミュニティ（EX:鴨川、余市、東松島）
- テーマ・トーク（次の文明へ移行する！）
- エンディング・パフォーマンス
- エンディング・テーマ・Vクリップ
- 縄文マルシェ（出演者・登壇者と参加者の
- 交流タイム・約６０分）
- 広報：フライヤー、ハガキ、SNS、DM
- 毎月のメルマガで広告（7/8/9/10/11月）
- 再起動イベント・11月14日(土) at Cafe Slow
- オープニング１回目（有料）Ft.真砂秀朗
- ２回目・月１回のペースで開催〜アーカイブ
- 別拠点の構築と発信、交流、そして祀りへ
- 仲間がいて限りない平和で豊かで
- そして、美しく楽しい世界。泣く人はいない



～未来TVとは？　未来TVとは次の文明の実践者とそれを担う人たちの出会いの場であり、次の一歩の応援者であり、また同じベクトルの仲間たちとの連携の場でもあります。そしてこれらを結び合せる文化＝ネオ縄文の拠点として、触発・創造・発信をする、誰もが発信・参加できる双方向の同時多発メディアです。＝みんなが主役！

- **未来TV ライブショー at Cefe Slow 11/14**
- 18:30～21:30　国分寺カフェスロー + **On Line**
- オープニングテーマ：**新たなる文明＝ネオ縄文？**
- LIVE：真砂秀朗、Yae、遠藤晶美　朗読:山川建夫
- **縄文野焼き ・農的暮らし ・種 ・つぶつぶ料理**
- エコ・コミュニティ（エコビレッジ、トランジションなど）実践者と語り合おう！
- 詳しくはこちら（フェイスブック)→